



スペシャルオリンピックス日本・徳島ニュースレター

「阿波っち」

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・徳島

〒770-0005 徳島市南矢三町2丁目1-59 徳島県立障害者交流プラザ内

TEL088-634-3173 FAX088-634-3177

URL <http://www.son-tokushima.or.jp/> mail: office@son-tokushima.or.jp

スペシャルオリンピックス(SO)とは・・・

知的発達障がいのある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。



感動
ありがとう

応援 ありがとう

熊本で開かれたスペシャルオリンピックス夏季ナショナルゲーム（11月3～5日）で、徳島県から参加したアスリート（9人）は大健闘し、金2、銀3、銅2のメダルを獲得しました。コーチを含む選手団（20人）の皆さん、お疲れさまでした。そして感動をありがとう。写真は報告会のひとコマ（左下は三井嬉子理事長）



きっと心があつたかくなる

映画「ビリーブ」上映

11月27日～12月3日 徳島ホール
12月5日 北島創世ホール

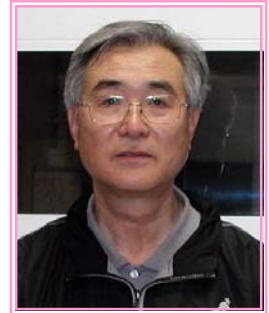
■夏季ナショナルゲーム徳島選手団の成績(敬称略)■

・テニス	杉野功祐 (個人技能、DV4)	1位
	玉関和樹 (シングルス、DV1)	2位
・水泳	堀本浩之 (25 種自由形、DV20)	1位
	吉川和憲 (50 種平泳ぎ、DV2)	3位
・陸上	北 一詩 (5000 種走、DV4)	2位
	福田雅浩 (100 種、DV12)	3位
・ボウリング	井上明子 (シングルス、DV12)	2位
・卓球	関口佳彦 (シングルス、DV6)	5位
・バスケット	前田憲二 (個人技能、DV7)	5位

「2006年ナショナルゲーム熊本に参加して」

(徳島選手団団長 三嶋正一郎)

11月3日(金)から5日(日)に熊本県で開催された「第4回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・熊本」に選手団長として参加しました。その感想と概略をまとめて報告をいたします。



●華やかで立派な会場に驚き

3日(金)午前4時観光バスで徳島を出発して、愛媛県三崎港からフェリーで佐賀県佐賀関港を經由し、開会式が行われるパークドーム熊本に午後2時前に到着しました。選手団はアスリート9名、コーチ11名、応援のファミリー8名の総勢28名です。会場は非常に広い立派な施設で、到着すると開催県のスタッフが出迎えてくれ、会場の案内に付けてくれました。しばらく待って開会式が始まりました。高円宮妃をお迎えし、この日に合わせて開花するよう地元の方が栽培したヒマワリの花が大きな塔のように飾られた華やかな会場で、全国から集まったアスリートが順に入場行進をして開会式が進められました。

●澤君、見事に進行役果たす

アスリートメッセンジャーの澤朋行君が司会進行のアナウンスを、他県のメッセンジャーとともに堂々と立派に務めました。

全国から集まった大勢の仲間の前で、徳島のアスリートが司会の大役を果たしたことを誇りに思います。



大型スクリーンに映し出された司会の澤君

●力を出し切ったアスリート

2日目は、阿蘇地区と熊本地区の競技場に分かれ、予選が行われました。3日目の5日(日)に決勝と表彰式・閉会式が行われました。

徳島のアスリートは、ほとんどの人がメダルを獲得し、3位までに入らなかった人も上位選手との接戦の末おしくもメダルを逃しましたが、日頃の力を出し切ったと言える成績を収めました。心から健闘を讃えたいと思います。

徳島選手団は帰路時間の関係で閉会式には参加できませんでした。午後4時頃会場を後にして、6日(月)の午前3時頃徳島に帰ってきました。長距離で早朝の出発など少々きつい日程ではありましたが、そんな中で全員元気で良い成果を挙げることができた大会だったと感じています。このような大会への参加の経験を踏むごとにアスリートは場慣れしてきて、日頃の実力が発揮できるように成長してきているのではないかと感じました。

●温かなボランティアに感謝

非常に大きな大会でしたが、多くのボランティアの人たちの力の結晶で運営され、温かい心遣いが感じられました。全国から集まったアスリートが、力いっぱい競技を行っている姿を見せてもらい、私自身も参加の機会を与えてくださってよかったと感じる大会でした。

最後になりましたが、準備からこの大会に参加することをご支援してくださった方々に感謝し、深くお礼を申し上げます。



この1年 こんな活動をしました

笑顔は
触れ合い
広がる

3月 障がい越えて大きな輪



SO日本・徳島が提案して実現した「ユニバーサルとくしま県民スポーツ祭」(徳島県協働推進モデル創出事業)が3月21日に開かれました。障害の有無、国籍や年齢の違いを超えて誰もが参加できるこの総合スポーツ大会には約2000人が参加。サッカー、卓球、テニス、バレーボール、陸上の5競技9種目で熱戦が繰り広げられ、バザーやコンサートでも交流を深めました。(県営鳴門総合運動公園)

6月 神尾さんとテニス



「スポーツ体験キャラバンin徳島」が6月17日開かれ、約50人がテニスを楽しみました。SO日本とアムウェイ(子ども基金)の支援協力を得て実施。元プロテニスプレイヤー神尾米さんが実演指導してくれました。(県立障害者交流プラザ 障害者スポーツセンター)



8月 恒例の阿波踊り
(8月12日、市役所前演舞場など)



24時間テレビにも参加
(8月27日、鳴門大麻「バルトの楽園」)

さあ、やさしさ広がるユニバーサルな社会へ

スペシャルオリンピックスは、知的発達障がいのある人たちに、年間を通じて様々なスポーツトレーニングやイベントを提供しています。それにより彼らアスリートが健康を増進し、勇気を示し、喜びを感じ、家族や他のアスリート、また地域の人たちと能力、技術、友情を分かち合う機会が増えることを願っています。

そして、3月に実施した「ユニバーサルとくしま県民スポーツ祭」を機に、ユニバーサルな社会づくりが一層進むことを期待しています。個性というあるがままの人たちを認め合い、助け合いながら生きていける共生社会を実現するため、皆さんの力をお貸しください。少しでもお手伝いいただける方を募っています。

(SO日本・徳島会長 三谷郁彦)

スペシャルオリンピックスに参加しませんか

◆今後の日程(スポーツプログラム以外)

- 11月27日(月) 映画「ビリーブ」上映(12月3日まで、徳島ホール)
- 12月5日(火) 映画「ビリーブ」上映(北島町立図書館 創世ホール)
- 12月24日(日) クリスマスパティー(県立障害者交流プラザ)
- 2月11日(日) SO日本・徳島2007年度総会(県立障害者交流プラザ)
- 2月17・18日(土・日) スキー初心者合宿(大山)



よろしく

四月の徳島県立障害者交流プラザのオープンに合わせ、SON徳島事務局を同プラザ3Fに移転開設しました。事務局員は四宮梨江さん(写真)が十月から、担当してくれています。月・火・水・金の午後1時から4時まで事務局にいます。皆さんよろしく願います。

ボランティア、コーチ募集中！！



2006年新年の集い (1月22日)
ホテルサンシャイン徳島アネックス



水泳のコーチクリニック (4月16日)
県立障害者交流プラザスポーツセンター

伝言板

●SON 徳島携帯 WEB のご案内

日常のプログラム予定、お知らせ、ホットな情報が見られます。また、サイトより、メーリングリスト登録も可能です。メーリングリストとは随時、メールで最新情報を送信しています。

携帯 URL: <http://www.son-tokushima.or.jp/i/>
PC URL: <http://www.son-tokushima.or.jp/>



カメラ付き携帯で簡単にアクセス出来ます。



Special Olympics
Nippon / Tokushima

- 発行: NPO 法人 スペシャルオリンピックス日本・徳島
- 担当: 広報委員会
- 発行日: 2006年12月1日

【編集後記】

はや師走。街がきらめき、人は走る季節になりました。2006年は皆様にとってどんな年でしたか。SON・徳島は今年、ユニバーサルとくしま県民スポーツ祭、スポーツ体験キャラバンのような沢山のビックイベントにかかわらせていただき、人々のぬくもりや心の絆の大切さを実感させてもらった1年でした。活動を支えていただいた多くの方々に感謝申し上げます。

いよいよ来年はSON・徳島創立10周年の年です。さらに飛躍できるよう、また皆様にとっても幸多い1年となりますよう願っています。(事務局長・喜多條高資)

この印刷は、富士ゼロックス四国(株)様のご協力をいただいています。

情報漏洩対策、ウィルス対策など、企業のセキュリティ対策なら「beat」にお任せください。富士ゼロックス四国(株)徳島支店 088-625-9181

